

### 動物実験終了報告書

Proposal Information	研究課題番号 : <input type="text" value="2020A0000"/>	Proposal number	ビームライン名 : <input type="text" value="BL28B2"/>	Beamline
	研究課題名 : <input type="text" value="ラットの〇〇〇実験〇〇"/>	Title of experiment		
	実験責任者 : <input type="text" value="山田花子"/>	Project Leader	所 属 : <input type="text" value="光都大学大学院 医学研究科"/>	Affiliation
	ユーザーカード番号 : <input type="text" value="0000000"/>	User card number	電話番号 : <input type="text" value="0791-58-0000"/>	Phone

提出 : 2021 年 1 月 20 日

公益財団法人高輝度光科学研究センター 理事長 殿

放射光利用研究における動物実験実施要領第 6 条の規定に基づき、下記の通り報告致します。  
記載事項について、実施した実験内容と報告内容に相違はありません。

記

動物実験責任者	所 属	光都大学大学院	
	身 分	助手	
	氏 名	山田花子 印	
所属長等 1)	氏名	△田〇男 印	
実績 2)	実施の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 実施した <input type="checkbox"/> 実施せず (以降の項目は記入不要)	
	実際に実験を 実施した日	①	2020 年 10 月 15 日 ~ 2020 年 10 月 17 日
		②	2020 年 12 月 11 日 ~ 2020 年 12 月 20 日
		③	2021 年 1 月 15 日 ~ 2021 年 1 月 18 日
		④	年 月 日 ~ 年 月 日
		⑤	年 月 日 ~ 年 月 日
実施 した 動物 実験	動物実験の総括 3)	<input checked="" type="checkbox"/> 動物実験計画通り実施した	
		<input type="checkbox"/> 下記を変更した。(数の変更を含む)	
		〇〇から購入したマウスを、実験動物維持施設マウス飼育室に搬入し、ビーム タイムに合わせて、実験ホール移動・組立式動物処置室に移送した。そこで、 外科的措置をし BL28B2 ハッチに移動、照射を行った。いずれも、実験計画通りに 問題なく、実施された。	

の概要	苦痛の軽減・排除など動物福祉に配慮した点 4)	外科的処置を施す最中は、〇〇で麻酔をし、苦痛の軽減処置を行った。 また、*****		
	安楽死処置の方法 5)	<input checked="" type="checkbox"/> 麻酔薬の投与 (薬品名：ネンブタール 投与量・方法：--mL/個体 静脈内投与 ) <input type="checkbox"/> 麻酔下での中枢破壊 (頸椎脱臼など) <input type="checkbox"/> その他の方法 ( )		
	死体、汚物等の処理 6)	<input checked="" type="checkbox"/> 所属機関に持ち帰り <input type="checkbox"/> 自ら専門業者に委託 <input type="checkbox"/> その他 ( )		
	実際に実験に参加した人 7)	高輝度 太郎      △△△△ ○●   ○●      □□□□		
	実際に使用した動物	動物種	マウス	マウス
	系統の種類	SD <input checked="" type="checkbox"/> 非組換え・ <input type="checkbox"/> 組換え	BALB/c <input checked="" type="checkbox"/> 非組換え・ <input type="checkbox"/> 組換え	<input type="checkbox"/> 非組換え・ <input type="checkbox"/> 組換え
	使用動物数 8)	♂ ; 10 ♀ ; 不明 ;	♂ ; 5 ♀ ; 不明 ;	♂ ; ♀ ; 不明 ;
動物実験実施中に生じた動物管理上の異常 9)	<input checked="" type="checkbox"/> 無    ・ <input type="checkbox"/> 有 (有の場合、具体的事象を記載して下さい。)			
飼養中に生じた動物管理上の異常 10)	<input checked="" type="checkbox"/> 無    ・ <input type="checkbox"/> 有 (有の場合、具体的事象を記載して下さい。)			
関連事故の有無 11)	<input checked="" type="checkbox"/> 無    ・ <input type="checkbox"/> 有 (有の場合、具体的事象を記載して下さい。)			
動物の搬入について 12)	<input checked="" type="checkbox"/> 異常無し <input type="checkbox"/> 異常有り ( 月 日搬入分 具体的な事象 :      対応結果 : ) ( 月 日搬入分 具体的な事象 :      対応結果 : ) ( 月 日搬入分 具体的な事象 :      対応結果 : )			

備考	
----	--

## 【記入要領】

- 1) 動物実験責任者の所属長の署名または捺印をもらうこと。
- 2) 「実績」は、実際に放射光利用研究課題で動物実験を実施したかどうか印を付けること。動物実験を実施した場合は、実施日（実施期間）を詳細に記入すること。
- 3) 「動物実験の総括」は、該当するものに印をつけ、変更があった場合には変更理由を記述すること。
- 4) 「苦痛の軽減・排除など動物福祉に配慮した点」は、当該動物実験を実施した際に、動物福祉に配慮した点を簡潔に記述すること。
- 5) 「安楽死処置の方法」は、実際に処置した方法を記述すること。
- 6) 「死体、汚物等の処理」は、実際に処分した方法を記述すること。
- 7) 「実際に実験に参加した人」は、実験に参加した人を全て記入すること。別紙に記載したものを添付しても構わない。
- 8) 「使用動物数」は、当該放射光利用課題で安楽死処置（自然死を含む）した総動物数を記載すること。
- 9) 「動物実験実施中に生じた動物管理上の異常」は、動物実験中に発生した実験動物の異常（疾病に罹患、死亡）や逃亡等の緊急事態について記載すること。
- 10) 「飼養中に生じた動物管理上の異常」は、動物実験中に発生した実験動物の異常（疾病に罹患、死亡）や逃亡等の緊急事態について記載すること。
- 11) 「関連事故の有無」は、動物実験実施中に発生した咬傷、針刺しなどの事故等について記載すること。
- 12) 「動物の搬入について」は、JASRI に動物を搬入した際認められた実験動物の異常や逃亡等の緊急事態について記載すること。

監督者		安全管理室確認		受付日	年 月 日
-----	--	---------	--	-----	-------